

# PEPTIDREAM REPORT

2020.1.1 — 2020.6.30



PeptiDream

## 困難な時代でも 着実な成長

代表取締役社長

リード・パトリック



新型コロナウイルス感染症に罹患された方々、ならびにご家族の皆さまにお見舞い申し上げます。2020年12月期上半期は、新型コロナウイルス感染症が急速に拡大し、世界規模で社会全体が大きな課題に直面いたしました。当社においても、出社制限等に伴って事業活動の一部に遅れが発生しましたが、役職員一同が高い意識をもって感染防止対策に取り組んだ結果、通常稼働への復帰を早期に実現することができ、事業への影響は最小化できたものと考えております。

当社では、新型コロナウイルス感染症に対する治療薬の研究開発を開始いたしました。コロナウイルスに対するペプチド阻害剤や免疫細胞を誘導するPDC医薬品の開発など、これまで当社が培ってきた技術ノウハウを集結し、早期に有効な治療薬を実現することは創業企業である当社にとって重要な社会的責務と考えております。2020年6月には米国メルク社と新型コロナウイルス感染症治療薬の共同研究開発を行うことに合意いたしました。今後、早期の治療薬開発に向けた取り組みをさらに加速してまいります。

また、新たな取り組みとして2020年3月に細胞培養向け成長因子代替ペプチド事業を開始し、三菱商事との合併会社としてペプチグロース株式会社を設立いたしました。新会社では、細胞の成長・増殖に不可欠な成長因子というタンパク質を当社のペプチドで代替し、再生医療・細胞治療分野の普及拡大に貢献することを目指します。当社のペプチド技術が有する潜在的な価値を最大限に高めるため、こうした新たな領域についても戦略的、選択的に取り組んでまいります。

2020年12月期の業績予想については、過去最高の売上高、利益を達成する内容から変更はございません。コロナ禍において、社会全体としてまだまだ大きな課題を乗り越えていく必要があります。株主の皆さまには、当社の成長を見守りいただき、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 2020年12月期 第2四半期業績

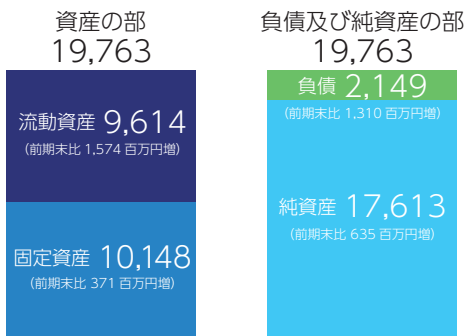
(2020年1月1日から2020年6月30日まで)

売上高	3,107	百万円
営業利益	1,176	百万円
経常利益	1,173	百万円
四半期純利益	890	百万円

### 資産の状況

(単位：百万円)

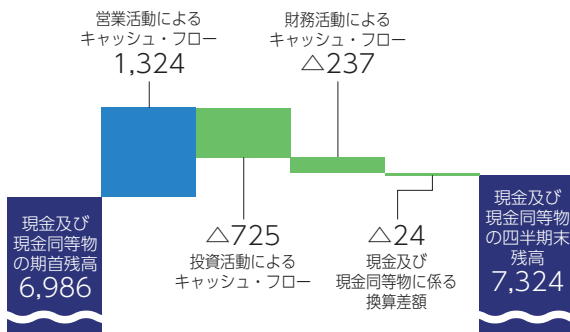
(2020年6月30日現在)



### キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

(2020年1月1日から2020年6月30日まで)



IRに関する最新情報や詳細な情報につきましては当社のウェブサイトに掲載しております。ぜひご覧ください。

<https://www.peptidream.com/ir/>



## 2020年12月期の業績予想

売上高	100億円以上
営業利益	53億円以上
経常利益	54億円以上
当期純利益	40億円以上

## 創薬アプローチごとのプログラム数

創薬アプローチ	2020年 6月末
特殊ペプチド医薬品	77
低分子医薬品	
ペプチド薬物複合体(PDC医薬品)	37
計	114

## 研究開発ステージにおけるプログラム数の推移

ステージ	2018年 12月末	2019年 6月末	2019年 12月末	2020年 6月末
進行プログラム数	94	101	107	114
ターゲット検証 ～ヒット化合物	42	45	43	45
ヒット化合物 ～リード化合物 (Hit-to-Lead)	36	39	43	46
リード化合物 ～GLP安全性試験 (Lead-to-GLP-Tox)	10	10	11	13
GLP安全性試験 ～IND申請 (GLP-Tox-to-IND)	4	5	8	8
臨床試験 第1相 (フェーズ1)	2	2	2	2
臨床試験 第2相 (フェーズ2)	0	0	0	0
臨床試験 第3相 (フェーズ3)	0	0	0	0

(注)上記プログラム数は、PDPSの非独占的技術ライセンス先でのプログラムを含んでおりません。

# News & Topics

## 1 三菱商事と細胞培養向け成長因子代替ペプチドの開発・製造・販売を行う合併会社を設立

2020年4月、三菱商事との間で、細胞治療・再生医療等製品の製造等に使用される、細胞培養向け培地の重要成分である、成長因子を代替するペプチドの開発・製造・販売を行う合併会社であるペプチグロースを設立しました。ペプチグロースの出資比率は、三菱商事60.5%、ペプチドリーム39.5%となり、両社が持つノウハウを利活用し、医薬品産業における、細胞治療・再生医療等の発展に向け、取り組んでまいります。

## 2 ドイツ・バイエル社との創薬共同研究開発の拡大契約

2020年5月、ドイツ・バイエル社との間で、複数の創薬標的タンパク質に対して特殊ペプチドを創製する創薬共同研究開発の拡大契約を締結いたしました。当社とバイエル社は2017年11月に創薬共同研究開発を締結しておりますが、今回の拡大契約により、バイエル社は既存契約では網羅されていなかったさらに幅広い用途や製品において、創薬共同研究開発を行う権利を獲得します。当社はバイエル社から契約一時金および研究開発支援金等を受領しました。



&



## ABOUT PEPTIDREAM



**新型コロナウイルス感染症の治療薬に関する  
取り組みを教えてください**



新型コロナウイルスならびに将来的に発生し得る変異型を含めたコロナウイルス全般に対して、特殊ペプチドを用いた抗ウイルス治療薬の研究開発を開始しています。当社独自の創薬開発プラットフォームシステム：PDPSを用いて、コロナウイルスがヒト細胞に侵入する際に必須となるスパイクタンパク質における複数の領域を創薬ターゲットとし、3つのアプローチで開発候補化合物の同定を目指します。現在、当社では、複数の創薬共同研究開発パートナー候補との間で、事業・戦略上の協業可能性について協議を進めております。6月12日に、その一環として、米国メルク社との間で共同研究開発を新たに行うことを発表いたしました。

### 3 米国メルク社と新型コロナウイルス感染症治療薬の共同研究開発を開始

2020年6月、米国メルク社との間で、現在の新型コロナウイルスSARS-CoV-2ならびに将来的に発生し得る変異型を含めたコロナウイルス全般に対して、特殊ペプチドを用いた抗コロナウイルス治療薬に関する共同研究開発を新たに行うことを発表しました。本取り組みは、2015年4月に開始された両社間での創薬共同研究開発プログラムの拡大プログラムとして進められ、当社は米国メルク社より契約一時金および研究開発支援金等を受領しました。

### 4 FTSE4Good Index Series と FTSE Blossom Japan Index の構成銘柄に選定

2020年6月、当社はFTSE4Good Index SeriesならびにFTSE Blossom Japan Indexの構成銘柄に選定されました。これらのインデックス（指数）はグローバル インデックスプロバイダーであるFTSE Russellが作成し、環境、社会、ガバナンス（ESG）について優れた対応を行っている企業のパフォーマンスを測定するために設計されたもので、構成銘柄である企業は、FTSE Russellの環境、社会、ガバナンスに関する様々な基準を満たしています。

新型コロナウイルス感染症に関するご質問にお答えします。



**社内では感染防止にどのような対応で取り組みましたか**



4月7日の政府からの緊急事態宣言の発令を受けて、「出社制限下での稼働体制」にシフトしました。オフィスワークは原則在宅勤務にシフトし、在宅勤務が難しい実験等のラボワークについてもチームごとの稼働調整を最適化することで出社頻度を制限しました。その後、5月25日の緊急事態宣言の解除を受けて、6月以降は通常通りの稼働体制に戻しておりますが、オフィス内の衛生管理の強化や「密な接触機会」の回避を図る取り組みは継続して実施すること等により、感染リスク軽減に引き続き努めております。なお、本株主通信の発表時点において、当社の役職員から新型コロナウイルス感染者は確認されておりません。

## 会社の概要 (2020年6月30日現在)

設立	2006年7月	沿革	
資本金	3,933,885,625円	2013年6月	東証マザーズに上場
事業内容	創薬研究開発業	2015年12月	東証一部に市場変更
従業員	137名	2017年7月	本社・研究所を東京都目黒区から神奈川県川崎市に移転
本社	〒210-0821 神奈川県川崎市川崎区殿町 3-25-23		

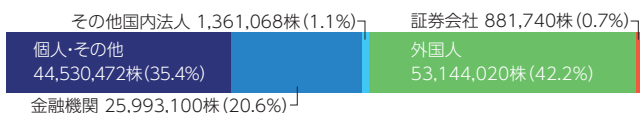
## 役員状況 (2020年6月30日現在)

取締役会長	窪田 規一	社外取締役 (常勤監査等委員)	笹岡 三千雄
代表取締役社長	リード・パトリック	社外取締役 (監査等委員)	長江 敏男
取締役副社長	舩屋 圭一	社外取締役 (監査等委員)	花房 幸範
取締役副社長	金城 聖文		

## 株式状況 (2020年6月30日現在)

発行可能株式総数	342,400,000株
発行済株式総数	125,910,400株
株主数	20,271名

## 所有者別株式分布



## 株主メモ

事業年度	1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎事業年度末日の翌日から3か月以内
株主確定基準日	定時株主総会 12月31日
	期末配当を行う場合 12月31日
	中間配当を行う場合 6月30日
1単元の株式数	100株
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内 1丁目4番1号 取次所：三井住友信託銀行株式会社 全国各支店
公告掲載方法	当社の公告方法は、電子公告としております。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができないときは、日本経済新聞に掲載して行います。当社の公告掲載 URL は次のとおりであります。 <a href="https://www.peptidream.com/">https://www.peptidream.com/</a>

## ペプチドリーム株式会社

〒210-0821  
神奈川県川崎市川崎区殿町 3-25-23  
TEL (IR広報) 044-223-6612  
<https://www.peptidream.com/>



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。  
環境に配慮した植物油インキを使用しています。